

今年度、琴定を訪問してくださった企業の求人基本給は大体18万円～20万円です。企業様のお話を聞くと、昨年度から「1万円ほど基本給を多くしている。」とのこと。軽い気持ちではありません。求人票をハローワークの提出する企業経営者の「覚悟」を知ってください。

今回のテーマ

〈基本給20万円の覚悟〉

I 新採用者の基本給を昨年度より1万円多くするという覚悟

- ① 新採用者の基本給を多くすることは、全社員の給料もそれ以上にアップさせるということです。
- ② 人件費は、従業員数×12ヶ月分増えます。例えば社員20名の会社では300万円以上の予算が必要です。

II 新採用者を雇う覚悟

- ① 会社の経営者は、全社員の人生すなわち「成長・結婚・子育て・退職金」等を一人で背負う覚悟で会社を運営しています。
- ② それはベテラン社員も新採用者も一緒です。

III 新採用者に年間400万円出費する覚悟

- ① 多くの企業様が新採用者に対し、「家賃補助」「運転免許取得補助」「奨学金返済補助」等を申し出てくださっています。
- ② また、社会保険料の一部も負担しています。
- ③ 当然、新採用者が一人前に育つまでの数年間は大赤字です。
- ④ 企業は、新採用者の3年目以降に期待しています。

IV それでも企業は、新採用者を育てようと前向きに検討しています。

- ① 表向きは「会社の利益のため」かもしれません。
- ② 一人の社員の失態から会社は倒産することもあります。経営者は数千万円の負債を背負いますが、それでも新採用者を育てます。
- ③ 「次世代（未来）」は、これら「経営者の覚悟」の上に築かれます。
- ④ 求人に応募する際は、「経営者の覚悟を受け入れる覚悟」が必要です。